

観光プロモーション 業務委託料

1572万4000円

ブルーツーリズム推進支援事業であり、ALPS処理水の海洋放出による風評対策として、Web広告の配信や新聞、テレビ、ラジオのCMの放送、インターネットでの宿泊プランの販売などにより、相馬市の海に関連する名物の魅力（福とらなど）を広く認知させ、購入につなげるための委託料を計上しています。

なお、観光プロモーション業務委託料1,572万4,000円のうち、国の補助が10分の8の1,257万8,000円となっています。

ブルーツーリズム推進支援事業とは・・・

海の魅力を高めるブルーツーリズム（海の魅力を体験する海洋レジャー等を目的とする旅行）を推進する取組を総合的に支援することで、国内外からの誘客と観光客の定着を図ることを目的とした事業のこと。



新規 事業

空き家の 実態調査に 係る経費

1687万4000円

空き家等対策計画の策定に必要な空き家の実態把握のための委託料を計上しています。

議員 事業の詳細について問う。

市 空き家等対策計画の策定のために市内の空き家候補1,500棟の現地調査を予定している。
計画を策定することによって、国庫補助のメニューが活用できるようになる。
調査は経験のあるコンサルティング会社を委託先とし、空き家実態調査専門の調査員が市内を回ることを考えている。

財政調整基金繰入金

16億5996万2000円

令和6年度当初予算歳入歳出総額の金額であり、歳入が不足する部分について、財政調整基金を繰り入れるものです。

議員 残高について問う。

市 令和6年4月1日時点の残高は51億7,167万1,000円となっており、令和7年3月31日までに16億5,996万2,000円を支出する見込みである。

財政調整基金とは・・・

自治体における年間の財源の不均衡を調整するために設定している基金のこと。

家計でいう貯金のようなもので、経済事情の変動で財源が不足する場合や、災害、大規模な建設事業の経費、その他やむを得ない理由により生じた経費などの財源として活用している。

財政調整基金の推移（千円）

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
3,287,515	5,024,272	4,512,138	4,231,597

令和6年度予算成立

空き家実態調査の委託など

令和6年第2回3月定例会は、2月26日から3月15日までの19日間の会期で行われ、市長提案の45議案・議会提出議案の2議案・陳情1件を議決しました。
ここでは、新年度から始まる事業を始め、主な予算の内容や委員会の審査状況についてお知らせします。

エル・システマ 事業

1735万4000円

令和5年度で国の補助金が不採択となったことで、事業費としては前年度比で減額となりました。

議員 事業別の予算について問う。

市 子どもオーケストラ・コーラス活動である音楽による生きる力をはぐくむ事業へ750万1,000円、音楽による心のケアを行う事業として、977万円を見込んでいる。

新年度予算額一覧

一般会計予算	175億2,800万円	
国民健康保険特別会計予算	34億9,400万円	
後期高齢者医療特別会計予算	5億1,000万円	
介護保険特別会計予算	37億6,398万円	
光陽地区造成事業特別会計予算	11億5,612万円	
下水道事業 会計予算	収益的支出	12億789万円
	資本的支出	6億8,131万円

※万円未満は四捨五入しております。